

# 平成26年度会務中間報告



## 平成26年度 日本弁理士クラブ 事業計画

幹事長 渡 邊 敬 介

正副幹事長会 必要に応じて随時開催

第1回 平成26年1月21日  
(新旧正副幹事長会)

4. 相談役会 必要に応じて随時開催

第1回 平成26年4月25日

第2回 平成26年11月上旬乃至中旬  
を予定

### I. 基本方針

- (1) 日本弁理士会(弁理士会)の会務運営をしっかり支える。
- (2) 日本弁理士クラブ(日弁)が一体となって本年度の弁理士会役員選挙に臨む。
- (3) 知財制度、弁理士制度について積極的に提言する。
- (4) 5つのクラブの連携強化を図る。
- (5) 魅力ある日弁を確立して日弁のシンパを増やす。

### II. 組織および運営

1. 総会 定時総会 2回  
第1回 平成26年5月9日  
事業計画・予算・人事の承認等  
第2回 11月26日開催予定の当選祝賀会を利用して開催の予定
2. 例会 弁理士会総会・常議員会等への対策として適宜開催
3. 幹事会 原則として毎月1回、その他必要に応じて随時開催  
第1回 平成26年2月13日(拡大)  
第2回 平成26年3月11日  
第3回 平成26年4月8日  
第4回 平成26年5月7日  
第5回 平成26年6月12日  
第6回 平成26年7月8日  
第7回 平成26年8月12日(拡大・納涼会を兼ねる)  
第8回 平成26年9月9日

### III. 活動

1. 総会・例会の開催・運営
2. 相談役・常任相談役の選任
3. 相談役会の開催
4. 日弁サマーパーティーの開催
5. 委員会の委員選任・諮問事項の決定
6. 人事の調整・決定
7. 行事の企画・立案・実行
8. 日本弁理士会(関東支部を含む)委員会委員の推薦
9. 日本弁理士会との連携・協議・調整
10. 会内各派との連携・協議・調整
11. 会外団体との連携・協議・調整
12. その他

### IV. 委員会活動

1. 政策委員会
  - ① 日弁としての中長期ビジョン等の検討
  - ② 弁理士会に対する弁理士法改正に関する事項についての意見、要望のとりまとめ
  - ③ 弁理士会及び幹事会からの検討依頼事項への対応
2. 協議委員会
  - ① 平成26年度日本弁理士会役員選挙についての対応
3. 規約委員会  
原則休会とし、必要に応じて再開
4. 研修委員会

① 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会の企画・立案・実行

② 無会派層も含めた新規研修の企画・立案・実行

#### 5. 会報委員会

① 会報の発行

② 広報・ホームページ委員会との連携（情報提供）

#### 6. 広報・ホームページ委員会

① 日弁ホームページの管理・更新

② 会報委員会との連携（HP掲載是非の検討）

③ 日弁活動の広報

④ メルマガ（無会派層向け）の発行

### V. 行 事

1. 旅行会 平成26年7月5日（土）～6日（日）

北海道登別温泉

2. ゴルフ大会 平成26年7月6日

樽前カントリー倶楽部

#### 3. 研修会

特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会

過去問解析講座 平成26年7月10日～8月7日

全5回

模擬試験 平成26年8月28日～10月2日

全4回

4. ボーリング大会 平成26年12月中旬

田町ハイレーンを予定

6. 役員選挙当選祝賀会 平成26年11月26日

東海大学校友会館を予定

#### 7. その他

日弁サマーパーティー 平成26年8月29日

六本木ヒルズクラブ

新年会 役員任期の変更に伴い中止

テニス大会 平成27年1月中旬 品川ブリンスコート

を予定：本年度の準備に基づき次年度に実施

以上

## 組織と活動

副幹事長 渡 邊 伸 一

### I. 日弁役員

#### 幹事会

幹事長 (PA) 渡邊 敬介

副幹事長 (PA) 渡邊 伸一

〔庶務・相談役会担当〕

(春秋) 平山 淳

〔会計・ホームページ・広報担当〕

(南甲) 瀧野 文雄

〔旅行／協議・研修担当〕

(無名) 鈴木 一永

〔旅行／協議・会報担当〕

(稲門) 市川 ルミ

〔政策・規約担当〕

幹事 (PA) 青木 充 中尾 直樹

(春秋) 須藤 晃伸 榛葉 貴宏

(南甲) 津田 理 川村 武

楠 和也

(無名) 内田 雅一 石原 進介

(稲門) 倉持 誠 菅原 峻一

会計監事 (PA) 坂本 智弘

(南甲) 海田 浩明

### II. 日弁委員会

#### 1. 政策委員会 (担当副幹事長 市川 ルミ)

政策委員長 (稲門) 杉村 純子

副委員長 (稲門) 榎本 英俊

(南甲) 田村 爾

(無名) 竹山 尚治

(春秋) 岩永 和久

(PA) 高梨 範夫

委 員 (稲門) 西村 公芳 窪田 稚之

角田 朗

(南甲) 石橋 良規 服部 秀一

(無名) 高松 俊雄 篠原 淳司

(春秋) 木戸 良彦 太田 昌孝

(PA) 林 篤史 堀籠 佳典

**2. 協議委員会・前期**(担当副幹事長 鈴木 一永)

協議委員長 (PA) 谷 義一

副委員長 (PA) 本多 敬子

(稲門) 細田 浩一

(南甲) 樺澤 聡

(無名) 飯塚 道夫

(春秋) 大澤 豊

委員 (PA) 小池 寛治 中野 圭二

(稲門) 吉田 正義 綾木健一郎

(南甲) 真田 有 藤沢昭太郎

(無名) 鶴目 朋之 齋藤 康

(春秋) 木戸 良彦 服部 博信

**3. 協議委員会・後期**(担当副幹事長 瀧野 文雄)

協議委員長 (南甲) 樺澤 聡

副委員長 (南甲) 真田 有

(PA) 本多 敬子

(稲門) 細田 浩一

(無名) 飯塚 道夫

(春秋) 大澤 豊

委員 (PA) 高橋 雅和 中野 圭二

(稲門) 吉田 正義 綾木健一郎

(南甲) 藤沢昭太郎 須藤 浩

大塚 啓生

(無名) 鶴目 朋之 齋藤 康

(春秋) 木戸 良彦 服部 博信

**4. 研修委員会**(担当副幹事長 瀧野 文雄)

研修委員長 (PA) 中野 圭二

委員 (無名) 中 大介 本間 博行

(南甲) 藤沢昭太郎 山田 一範

(PA) 水崎 慎 奥泉奈緒子

(春秋) 吉田 尚美 宮川 幸子

(稲門) 志摩美裕貴 浅田 信二

吉澤 大輔

**5. 規約委員会**(担当副幹事長 市川 ルミ)

休会の予定

**6. 会報委員会**(担当副幹事長 鈴木 一永)

会報委員長 (無名) 工藤 貴宏

委員 (南甲) 川村 武 赤堀 孝

(無名) 中村 希望

(PA) 松宮 尋統 齋藤 誠

(稲門) 植田 晋一 榮野 隼一

(春秋) 大浦 博司 末盛 崇明

**7. ホームページ委員会**(担当副幹事長 平山 淳)

HP委員長 (稲門) 中野 寛也

委員 (無名) 山田 勉

(南甲) 楠 和也

(PA) 下田 俊明

(春秋) 山崎 貴明

**8. 広報委員会**(担当副幹事長 平山 淳)

休会の予定

**III. 日弁相談役会**(担当副幹事長 渡邊 伸一)

常任相談役 (PA) 谷 義一

(春秋) 佐藤 辰彦

(南甲) 幸田 全弘

(稲門) 稲木 次之

(無名) 筒井 大和

相談役 (PA) 秋沢 政光 浅村 皓

大西 正悟 岡部 正夫

岡部 讓 田中 正治

村木 清司

(春秋) 奥山 尚男 笹島富二雄

篠原 泰司 清水 善廣

竹内 三郎 波多野 久

(南甲) 伊丹 勝 樺澤 聡

樺澤 襄 久保 司

高橋 三雄 瀧野 秀雄

野本 陽一

(無名) 下坂スミ子 鈴木 正次

水野 勝文

(稲門) 石山 博

#### IV. 日本弁理士会役員

##### 1. 執行役員会

副会長 (P A) 上山 浩  
(春秋) 橋本 清  
(南甲) 丸山 幸雄  
(稲門) 高橋 英樹  
執行理事 (P A) 加藤ちあき  
(春秋) 辻田 幸史 岩本 康隆  
柴田富士子  
(南甲) 小川 嘉英  
(稲門) 角田 朗  
(無名) 菅原 修

##### 2. 常議員会

1年度 (P A) 狩野 彰 加藤ちあき  
青木 充 杉村 憲司  
(春秋) 辻田 幸史 横田 修孝  
村瀬 裕昭 岩本 康隆  
柴田富士子  
(南甲) 河野 哲 田辺 政一  
松田真砂美 藤沢昭太郎  
(無名) 菅原 修 須藤 雄一  
(稲門) 吉田 正義  
2年度 (P A) 橋本千賀子 坂野 博行  
坂本 智弘  
(春秋) 西郷 義美 小林 洋平  
高城 貞晶 岩永 和久  
出野 知  
(南甲) 広瀬 文彦 神蔵初夏子  
服部 秀一 伊藤 浩二  
(無名) 八木 秀人 香原 修也  
(稲門) 山崎 薫

##### 3. 監事会

1年度 (P A) 飯田 伸行  
(無名) 矢崎 和彦  
2年度 (春秋) 弟子丸 健  
(南甲) 久保 司  
(稲門) 木内 光春

## 平成26年度 総会承認事項

副幹事長 渡 邊 伸 一

### 第1回総会

日時：平成26年5月9日（金）18:30～19:15

会場：弁理士会館2階 第A-B会議室

(1) 平成25年度日弁事業報告の承認を求める件  
市川ルミ副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。

(2) 平成25年度日弁決算報告の承認を求める件  
平山淳副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。

(3) 平成26年度日弁事業計画の承認を求める件  
渡邊敬介幹事長による説明の後、賛成多数により承認。

(4) 平成26年度日弁予算の承認を求める件  
平山淳副幹事長による説明の後、賛成多数により承認。

(5) 平成26年度日弁予算予備費の取り崩しの承認  
を求める件  
渡邊敬介幹事長による説明の後、賛成多数により承認。

(6) 平成27年度日本弁理士会役員推薦に係る承認  
を求める件  
渡邊敬介幹事長より、日弁として伊丹勝会員（南甲弁理士クラブ所属）を弁理士会会長候補に推薦する旨が説明され、賛成多数により承認。

その他の役員推薦については、渡邊敬介幹事長より、幹事会への一任を求める旨が説明され、賛成多数により承認。

以上

# 平成26年度 日本弁理士クラブ研修委員会報告

研修委員会報告研修担当副幹事長 瀧野文雄

平成26年度日本弁理士クラブ研修は、以下の研修委員会メンバーにより、特定侵害訴訟代理業務試験対策に絞って研修を行いました。

## 研修委員会メンバー（敬称略）

委員長（PA）中野 圭二  
委員（無名）中 大介、本間 博行  
（PA）水崎 慎、奥泉奈緒子  
（春秋）吉田 尚美、宮川 幸子  
（稲門）志摩美裕貴、浅田 信二、  
吉澤 大輔  
（南甲）山田 一範、藤沢昭太郎

## 1. 過去問解析講座（弁理士会館にて開催 毎回 18:30～20:30）

講師：弁護士・弁理士 石神恒太郎 先生（青和  
特許法律事務所）

- （1）7月8日（火）特定侵害訴訟代理業務試験の  
ポイント（侵害訴訟の要件事実について）  
平成22年度第1問解説
- （2）7月15日（火）平成23年度第1問、第2問解  
説
- （3）7月22日（火）平成24年度第1問、第2問解  
説

- （4）7月29日（火）平成25年度第1問、第2問解  
説
- （5）8月5日（火）平成22年度第2問解説、過  
去問の傾向と試験対策

受講者数 通学34名 通信6

## 2. 模擬試験（弁理士会館にて開催 模試：18:10 ～21:00、解説：18:30～20:30）

講師：弁護士・弁理士 柳下彰彦 先生（内田・  
鮫島法律事務所）

- （1）模試1回目：8月28日（木）特許法関連模  
擬試験1問
- （2）解 説：9月11日（木）第1回模試結  
果講評等（最初の15分は小問  
対策演習）
- （3）模試2回目：9月18日（木）商標・不正競  
争防止法関連模擬試験1問
- （4）解 説：10月2日（木）第2回模試結  
果講評等（最初の15分は小問  
対策演習）

受講者数 34

最後に、研修の企画・実行に際しては、中野委員  
長を中心に多くの先生方にご協力いただきました。  
あらためて感謝申し上げます。 以上



## 平成26年度 日本弁理士クラブ 予算の紹介

日本弁理士クラブ副幹事長  
平 山 淳

本年度は、例年に増して多くの繰越金を頂いております。前年度の関係各位のご尽力に感謝いたします。本年度は会長選挙を考慮して、協議・選対委員会の予算を昨年よりも多く、2年前と同じ額だけ計上しています。また、新設した日弁五派交流会（日弁サマーパーティ）の予算枠を新たに確保しています。一方、政策懇談会および新年会については、中止に伴い予算に計上しておりません。本年度も、無駄を省いて将来のために十分な資金を確保するとの考えのもと、例年同様に前年度の実績を踏まえて予算を組んでおります。（単位：円）

テニス大会補助	50,000
庶務	150,000
慶弔費	150,000
渉外・交通	500,000
規約委員会（休会）	—
次年度活動準備費	200,000
予備費	2,654,808
合 計	11,704,808

### 収入の部

前年度会計からの繰越金	9,204,808
各クラブ分担金	2,500,000
その他	—
合 計	11,704,808

### 支出の部

例会・総会	200,000
幹事会	400,000
幹事長渉外費	400,000
会報委員会	1,000,000
協議・選対委員会	4,000,000
政策委員会	200,000
HP委員会	200,000
研修委員会	200,000
政策懇談会（本年度中止）	—
日弁五派交流会（本年度新設）	300,000
相談役会	200,000
旅行会	800,000
旅行会ゴルフ大会補助	50,000
新年会（本年度中止）	—
ボウリング大会補助	50,000



## 平成26年度 日本弁理士クラブ 政策委員会中間報告

政策委員長 杉村 純子

### 1. 委員会の構成

平成26年度非弁政策委員会は、以下のメンバーにより構成されており、活動を平成26年2月20日より開始した。

委員長	杉村 純子(稲門)
副委員長	高梨 範夫(PA)
副委員長	榎本 英俊(稲門)
副委員長	岩永 和久(春秋)
副委員長	田村 爾(南甲)
副委員長	竹山 尚治(無名)
委員	高松 俊雄(無名)／篠原 淳司(無名)
委員	林 篤史(PA)／堀籠 佳典(PA)
委員	木戸 良彦(春秋)／太田 昌孝(春秋)
委員	石橋 良規(南甲)／服部 秀一(南甲)
委員	西村 公芳(稲門)／窪田 稚之(稲門)
	角田 朗(稲門)

### 2. 諮問事項

平成26年度の政策委員会への諮問事項は以下のとおりである。

- (1) 日弁としての中長期ビジョン等の検討
- (2) 弁理士会に対する弁理士法改正に関する事項についての意見・要望のとりまとめ
- (3) 弁理士会及び幹事会からの検討依頼事項への対応

### 3. 活動報告

#### 第1回委員会(平成26年2月20日)

- (1) 渡邊幹事長より諮問事項の説明を受け、質疑応答を通して、諮問の趣旨を理解し、各委員の認識の統一を図った。
- (2) 通常国会で法改正される予定である弁理士法改正法案についての概要についての説明を行い、これに対し、質疑応答がなされた。

#### (3) 中小ベンチャー企業及び大学に関するグローバル支援策についての検討

知財戦略本部で検討している知財推進計画2014策定の中で議論されているテーマであり、意見交換を行った(抜粋)。

抜粋・中小企業が海外進出する際の知財の窓口を、国内に特別に設置する。

- ・自治体の出願支援制度の申請手続きが煩雑であったり、各自治体によって異なり、使い勝手が悪いので改善を要望する。
- ・海外の技術情報(規制・ガイドライン)を得るためのツールを整備する。等

#### (4) 知財高裁からのアミカスブリーフの募集について、意見があれば、日本弁理士会知財訴訟委員会に連絡して協力することとした。

#### (5) 営業秘密強化方策についての意見が、経団連のHPに掲載されていることの紹介を行った。

#### 第2回委員会(平成26年3月18日)

#### (1) 日弁として政策を考えていく上で、弁理士の基盤を把握するため、本年の法改正(弁理士法・特許法・意匠法・商標法)の内容について具体的な説明と質疑応答を行った。

##### ① 弁理士法

- ・使命条項には「弁理士は知的財産に関する専門家」、「知的財産権の適正の保護及び利用の促進」の文言が入る。
- ・専権業務に国際意匠登録出願の代理が追加、標榜業務に発明や商標等の相談業務が明記、経済産業大臣による役員解任権が廃止される。

##### ② 商標法

- ・商標の保護対象が、音や色彩のみの商標などにも拡がり、地域団体商標の主体が、商工会、商工会議所、NPO法人等にも拡張される。

##### ③ 意匠法

- ・ハーグ協定ジュネーブアクトへ対応するため、特例規定を整備する。
- ・日本は一意匠一出願の原則を維持する。ハーグ協定では最大100意匠まで一出願に含めることができるが、特許庁が出願を分け枝番付与で対応する

予定である。

#### ④特許法

- ・特許異議の申立て制度が復活する。平成15年改正前とほぼ同じである。
- ・特許法条約に倣った救済措置、および東日本大震災を教訓とした救済措置の拡充。

#### (2) 職務発明制度の改正

国内外在住の日本人研究者を対象として、特許庁が行った職務発明の実情に関するアンケート結果のポイントを把握するとともに、産構審特許制度小委員会へ出席する弁理士会副会長を必要があればサポートすることで一致した。

#### (3) 知財推進本部における中小・ベンチャー企業及び大学支援タスクフォース報告書(案)に対して、以下のポイントで、意見交換を行った。

- ・海外展開を図る中小・ベンチャー企業及び大学に対する知的財産面での支援強化に向けた論点

(①「人材」に関する論点、②「資金」に関する論点、③「情報及び関係機関の連携」に関する論点)

#### メール会議(平成26年4月5日等)

日本弁理士会執行役員会よりH26年度事業計画案の検討依頼があり、各会派からの意見をまとめ、且つ詳細に内容を検討し、日弁としての意見ペーパーを作成して幹事会に報告し、幹事会より日本弁理士会執行役員会に提出していただいた。

#### 第3回委員会(平成26年4月15日)

- (1) 弁理士会執行役員会から日弁に意見を求められた場合の対応については、幹事会から政策委員会を経由して各会派に検討していただき、各会派からの意見を政策委員会で集約・検討して幹事会を通じ、執行役員会に提出することで、認識を統一した。

- (2) 「弁理士業務の将来展望 報告書」等の配布資料について、概要の説明があり、質疑応答を行った。

#### 第4回委員会(平成26年6月17日)

#### 第5回委員会(平成26年7月15日)

#### 第6回委員会(平成26年8月20日)

本年度の会長選挙に、日本弁理士クラブより伊丹勝会員が立候補することになり、そのための政策を、5派一丸となって、6月～8月の3ヶ月間に渡り、議論・検討を重ね、詳細な政策ペーパーを作成した。第4回～第6回の委員会の中に、上記3回の委員会だけではなく、メール会議も行って、活発な議論がなされた。各会派からの意見も踏まえ、政策として矛盾がないように留意しながら最終的に作成した政策ペーパーを幹事会に報告した。また、7月に開催した日本弁理士クラブの旅行会で、西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブの政策ご担当の先生と政策について意見交換をすることにより、伊丹会員の政策策定にあたっては大変に参考になる意見を頂戴できた。この場を借りて御礼申し上げます。

また、第6回の委員会では、テーマ「弁理士業務量を拡大するためにはどのような施策があるか/弁理士報酬の低下傾向にどう歯止めをかけるか」についてフリーディスカッションをおこなった。次回の委員会では、外部からゲストをお招きして、今後の日本の経済の動向と政策及び知的財産権等について一緒に議論したいと考えている。

本稿を執筆している段階(9月19日)では、既に、次年度の日本弁理士会会長として伊丹勝会員の当選が決まっており、次年度からは、伊丹勝・新会長の下で、本年度作成した政策ペーパーや政策委員会で議論した内容を参考に、より具体的な政策を実現されることと思う。そのために、日本弁理士クラブは伊丹政権をしっかりと支えていく必要がある。

なお、本年度の政策委員会では、委員の出席率も高く、活発な議論がおこなわれている。一方、若手の弁理士会員の多くには、諸先輩と意見交換を行う機会や、会務や外部での会合等に参加する機会が少ないとも言われている。今後は、政策委員会をはじめ若手が外部への会合等へ参加する機会を少しでも増やし、弁理士全体で考え(「悩み」)を共有してい

くことが、日本弁理士会の人材育成にも繋がると考  
える。

以上

## 旅行会報告

旅行会担当副幹事長 鈴木 一 永

### 平成26年春の叙勲・褒章受章者

#### 【叙勲者のうち旭日章】(弁理士業務功労)

旭日双光章 亀川 義示

旭日双光章 西脇 民雄

旭日双光章 小宮 良雄

#### 【叙勲者のうち瑞宝章】(通産行政事務功労)

瑞宝小綬章 岡部 恵行

瑞宝小綬章 福原 淑弘

瑞宝小綬章 山本 哲也

瑞宝小綬章 矢田 歩

#### 【褒章受章者】

黄綬褒章 松田 忠秋

(敬称略)



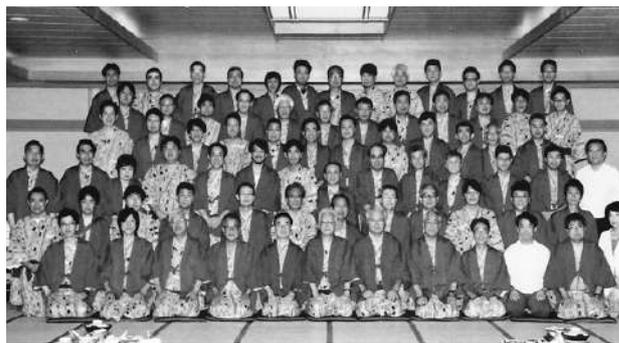
平成26年度日本弁理士クラブの旅行会は、同年7月5日(土曜)～6日(日曜)にかけて、北海道登別温泉「ホテル まほろば」にて開催されました。

日本弁理士会の旅行会としては、久しぶりに遠距離の北海道となったため、例年に比して参加者が減少するのではと心配いたしておりましたが、ふたを開けてみると、昨年と同様に多くの会員、来賓の先生方のお申し込み・ご参加を頂き、盛会のうちに終了することができました。

前述のように本年度は北海道での開催であったため、過去開催いたしておりました研修会、三派協議は行わず、登別温泉の全体の集合時間前まで、各参加者は思い思いのルートでご参加いただく事になりました。

このため、参加の先生方は、7月4日に北海道に入られて各地を観光されてから登別温泉に来られた方、7月5日の早い時間に登別温泉にチェックインされ、近くのクマ牧場を散策された方、更には、7月6日にもう一泊されて観光された方等様々でした。

以下ご参加いただいた先生方の集合写真です。



恒例の集合写真撮影のあと、ご参加の来賓の先生方(西日本弁理士クラブ、弁理士連合クラブ所属の弁理士クラブ、弁理士同友会)、日本弁理士クラブ所属の先生方(構成団体の春秋会、稲門弁理士クラブ、南甲弁理士クラブ、P A会、無名会)は、それぞれのお膳にお座りいただき、いわゆる開会セレモニーをおこないました。

例にそって、司会者より開会が宣誓され、次いで、主催者である日本弁理士クラブより、平成26年度幹事長の渡邊敬介先生が主催者を代表して歓迎の挨拶を述べました。

ご来賓としては、体調不良で急遽欠席となった日本弁理士会会長の古谷史旺先生の代理として、同会副会長の吉村俊一先生より、日本弁理士会の会務の進捗状況と、日本弁理士クラブ会員の日頃の会務への協力に対する感謝をこめたご挨拶をいただきました。次いで、西日本弁理士クラブ幹事長の吉田稔先生より、関西人らしいユーモアに富んだご挨拶をいただき、弁理士連合クラブ幹事長の山川茂樹先生からは、教訓に満ちたお話をいただきました。

続きまして、日本弁理士クラブ常任相談役の幸田全弘先生に乾杯のご発声をいただき平成26年度旅行会の宴会がスタートいたしました。

宴会は例年通り20時前に中締めとなり、続いて、2次会のカラオケ大会、まだ飲み足りない先生は、ボックスの隅の方で飲みながら弁理士会の将来のこと等を話されている様でした。

50名以上が参加されて、盛会のうちにお開きとなり、ラーメンを食べに行かれる方、3次会に行かれる方、外の某施設に行かれる方に分かれ楽しまれたようです。

3次会部屋（宿泊の幹事部屋となり）では、お酒やつまみをもちこんで、しかもコンパニオンまでさそって部屋中が大変な熱気でした。約30名程度が12時過ぎまで飲まれておりました。

次の日がゴルフの先生方は早々に退散されて、次の日に備えられていたようですが、若い先生方は遅くまで、飲まれていたようです。外出組も午前2時過ぎにはホテルに戻ってこられたようです。

飲みつぶれた方がいらしたようですが、大したけが人もなく、喧嘩もなかったようです。

まずは、今回の旅行会を企画運営した日本弁理士クラブ幹事の皆様の奮闘努力にこの場を借りて御礼申し上げます。本当にご苦労様でした。

7月6日は、朝から、観光組、ゴルフ組、自由行動に分かれてそれぞれ別々に北海道を満喫されたと思います。ゴルフ組間報告は別途担当から報告があ

ると思いますのでここでは、観光組の観光風景の一幕を以下紹介いたします。



クマ牧場の前で！



昭和山をバックに！





## 平成26年度 日弁サマーパーティ 報告

副幹事長 市川ルミ

日本弁理士クラブ初の企画である『平成26年度日弁サマーパーティ』が、8月29日（金）19時から、六本木ヒルズクラブにて開催されました。

日弁サマーパーティは、日弁の任期が変更されたことに伴い、日弁会員同士の交流をより一層深めるため、新年会に替わり新しく企画された会です。

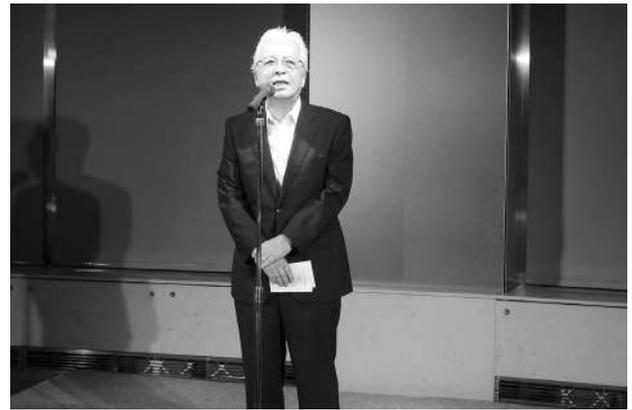
新企画である日弁サマーパーティでは、若い会員や女性の会員の皆様に多く参加して頂くため、登録年数と性別に応じて会費を設定すると共に、交通の便の良い六本木ヒルズにある会員制クラブ「六本木ヒルズクラブ」で立食形式のパーティを開催することと致しました。また、交流を深めるためにビンゴ大会を企画し、更にビンゴ大会では趣向を凝らし、白紙のビンゴカードに、会場で会話をされた先生方同士で交換した数字シールを貼り、ビンゴカードを完成させた後に参加して頂くことと致しました。

初企画ということもあり、申し込み人数が予測できませんでしたでしたが、順調に申し込んで頂き、最終的には、当初予定していた会場よりも一回り大きい会場に変更して定員を増やし、日弁会員117名が参加する盛大な会となりました。

日弁サマーパーティ当日は、時折小雨が降る生憎のお天気でしたが、受付開始時刻直後から大勢の先生方がお越し下さり、お酒を片手に早々と最後に行われるビンゴ大会のビンゴカードの作成が始まっている様子でした。

開宴時には、既にかかなり盛り上がっている会場中央壇上において、まず開会のご挨拶を、本年度日弁幹事長の渡邊敬介先生に、引き続き乾杯のご挨拶を、昨年度日弁幹事長の伊丹勝先生に行って頂きました。

乾杯の後に、窓を覆っていたスクリーンが一斉に上がり、夜景が壁一面に広がりました。丁度雨も止んでおり、六本木ヒルズの森タワー 51階に位置す



日弁幹事長の渡邊敬介先生の御挨拶



日弁前幹事長の伊丹勝先生の御挨拶



六本木ヒルズクラブからの夜景

る六本木ヒルズクラブから見下ろす夜景はとても素晴らしいものでした。

その後美しい夜景をバックに、しばらくお食事やお飲み物をお楽しみ頂きながら、ビンゴカードを作成して頂きました。

ビンゴ大会では、多くの先生方のご厚意により、沢山の豪華な景品をご用意することができました。ビンゴ大会では、日弁副幹事長の鈴木一永先生にも司会に加わって頂き、また日弁副幹事長の平山淳先生にビンゴ抽選機を回して頂きました。

会場の皆様がビンゴの玉に注目し、次々と数字が読み上げられ、そして…、栄えある最初のビンゴの当選者、植田晋一先生には、なんと、液晶テレビが贈られました。植田先生には、大型商品に驚いておられた様子でしたが、大変喜んで頂けたようでした。



液晶テレビ贈呈の様子  
(左：渡邊敬介先生、右：植田晋一先生)



ワンダーコア贈呈の様子  
(一番左：渡邊敬介先生、一番右：菅原峻一先生)

続いてのビンゴの当選者、菅原峻一先生には、腹筋マシンであるワンダーコアが贈られました。そして、エステ券、トリートメントクリーム、ディズニーランドペアチケット、書籍、お酒、お菓子、お煎餅といった豪華景品が、続々とビンゴの当選者に贈られました。ビンゴに当選されなかった先生方にも、ご用意した残念賞をお渡しし、ビンゴ大会は大盛況の内に終了致しました。



ビンゴ大会の様子



日弁政策委員長の杉村純子先生の御挨拶

最後に、日弁政策委員長の杉村純子先生に閉会のお言葉を頂戴し、お開きとなりました。

新企画ということもあり、行き届かない点が多々あったかと存じますが、ご参加下さいました先生方におかれましては、日弁サマーパーティをお楽しみ頂けたようでしたら幸いです。

最後になりましたが、ビンゴ大会の景品をご提供下さいました先生方には、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。また、受付をご担当頂きました各派の先生方、並びにご関係者の皆様には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。これからもこのような会が未永く続いていくことを祈念してご報告の結びとさせていただきます。ありがとうございました。

## 平成26年度 日弁ゴルフ大会 報告

ゴルフ大会担当幹事 津 田 理

今年の日弁ゴルフ大会も、例年と同様、日弁旅行会の2日目（7月6日）に開催されました。今回の日弁旅行会は北海道。ゴルフ場は「樽前カントリー倶楽部」。樽前カントリー倶楽部は、2007年に日本女子オープンが開催された名コースです。北海道らしい雄大なコースで参加者はのびのびとプレーを楽しみました。当日は天気もよく、爽やかなゴルフ日和。夏の北海道でのゴルフは最高！という声があちらこちらから聞こえてきました。

6組24名の方々にご参加いただいたのですが、ゴルフ場が「ロータリー方式、かつ、スループレー」ということで、中コース→北コースをまわるグループ（3組）と北コース→南コースをまわるグループ（3組）とに分かれてプレーしました。でも、ゴルフコンペにドラコン・ニアピンはかかせません。ということで、「中コース→北コース」グループと「北コース→南コース」グループのそれぞれでドラコン・ニアピンを行いました。

結果は以下のとおりです（敬称略）。

### <中コース→北コース>

ドラコン：内田雅一(中3H)、倉持 誠(北4H)

ニアピン：樺澤 聡(中8H)、市原政喜(北3H)

### <北コース→南コース>

ドラコン：鳥居和久(北4H)、西島孝喜(南6H)

ニアピン：平山 淳(北3H)、須藤雄一(南3H)

そして、これまた例年どおり、前日のお酒の残る中、しかも寝不足の状態、熾烈な優勝争いが行われました。私も、北海道らしい豪快なOBを多発したせいか、思ったほどスコアはまとまりませんでした。主な受賞者は次のとおりです（敬称略）。

<順位>	<氏名>	<グロス>	<ネット>
優勝	中尾直樹	87	71.4
準優勝	須藤雄一	98	72.8
3位	倉持 誠	97	73.0
B B	伊丹 勝	119	81.8
ベストグロ	田中達也	82	73.6

帰りの飛行機の時間などの関係で、成績発表のパーティーはゴルフ場ではなく、空港で行いました。ただ、やはり日弁旅行会のゴルフ。空港の普通のレストランや居酒屋ではありません。新千歳空港温泉「万葉の湯」で個室を貸し切って、盛大にパーティーを行いました。しかもパーティー終了後は温泉にも入れるという特典付き。参加者全員に北海道を満喫していただけたものと確信しております。

天候にも恵まれ、また、参加メンバーにも恵まれて、今年の日弁ゴルフ大会も無事終わることができました。末筆ながら、関係者の皆様には、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。本当に、ありがとうございました。

